



ROTARY CLUB OF OSAKA JONAN

WEEKLY BULLETIN

創 立 1969. 5. 30 会 長 南 賀 勝 之
幹 事 濱 田 由 弘 会 報 委 員 長 岩 永 建 保

RI 2660地区
大阪城南ロータリークラブ

NO. 2239

2015-7-24

事務所 〒542-0012 大阪市中央区
谷町9丁目1番22号NK谷町ビル407号
TEL(06)6796-9898 FAX(06)6796-9899
http://www.osaka-johnan-rc.org/
E-mail:johnan25@crocus.ocn.ne.jp
例会場 シェラトン都ホテル大阪 上本町6-1-55
TEL (06)6773-1111
例会日 金曜日 12:30

Rotary  Be a gift to the world
世界へのプレゼントになろう

2015-2016年度国際ロータリー会長 K.R. ラビンドラン

本日の例会) 7月24日(第4例会)

- 卓話 「ガバナー補佐の役割について」
境 高彦ガバナー補佐

次週のお知らせ) 7月31日(第5例会)

休 会

次々週のお知らせ) 8月7日(第1例会)

- 新会員入会式(再入会)
畑田 豊氏(内装材料:販売)
- 表彰・ホームクラブ連続皆出席
- お祝・古希 誕生日 入会記念日
会社創立記念日
- 卓話 「会員増強月間に因んで」
2015-16年度地区会員増強・拡大委員会
委員長 小山章松氏
(佐伯爲次会員増強委員長担当)
- 理事会 11:30~12:10
シェラトン都ホテル大阪 3階 ホワイエ
- 情報集会(親睦・出席委員会担当)
新・都ホテル(ビヤードーガーデン)18:00~20:30
集合場所 シェラトン都ホテル大阪 2階
バスターミナル 17時集合 出発
- 食膳 <フランス料理 軽食ワンプレート>

先週の記事) 7月17日(第3例会)

休会(台風による警報発令のため)

先々週の記事) 7月10日(第2例会)

- 出席報告
出席会員 44名 (内免除会員 11名)
会員総数 48名 (同上 15名)
ゲスト 0名
ヴァジター 4名

- 計 48名
ホームクラブ出席率 90.90%

6月26日(第4例会)補正出席率95.45%(MU5名)

● ゲスト&ヴァジター (敬称略)

笹川能孝(東京山王)
野崎瞭一(大阪東南)
下宮義弘(大阪東南)
田中研一(大阪東南)

◆ 会長の時間 ◆

K.R. ラビンドラン(スリランカ、コロポRC)会長の略歴紹介します。ティーバッグの製造で世界をリードする上場企業、Printcare PLCの創設者・CEO。このほかにも複数の企業と慈善団体の理事、およびスリランカ最大の麻薬防止団体であるSri Lanka Anti Narcotics Associationの創立会長。1974年にロータリークラブに入会。RI理事、財務長、財団管理委員、委員会委員・副委員長・委員長、タスクフォースメンバー、RI研修リーダー、地区ガバナーを歴任。スリランカのポリオプラス委員長として、政府関係者、ユニセフ、ロータリーのメンバーからなるタスクフォースの委員長としてユニセフと協力し、同国北部を領域とする武装組織との交渉を通じて、全国一斉予防接種活動中の一時停戦を実現。また、スリランカで津波によって破壊された25校を再建するプロジェクトの委員長として15,000人の生徒を支援。

◆ 幹事報告 ◆

- 会員の皆様にポストしておりますが委員会構成、卓話表、予定表を事業計画の訂正版として入れました。ご確認ください。
- 地区より2015-2016年度第一回クラブ社会奉仕委員長会議開催のご案内が来ております。今井社会奉仕委員長に回付いたします。
- 会員皆様にポストしておりますが、この度当クラブに入会を推薦されておりました畑田豊さんが選考分類委員会及び理事会の入会承認を得、この

会員増強にご協力を!!

件に関してご異議がありますれば2015年7月16日迄に理事会宛の理由を付記して書面にて、幹事までお申し出ください。

◆ 委員会報告 ◆

「ロータリーの友」7月号の紹介

雑誌・広報委員長 三木敏裕

横組のP3に、ロータリーの友委員会 橋本委員長の「ロータリーの友」の歴史の変遷と題する挨拶の中で、ロータリーの始まりであります1953年1月創刊当時の経緯について詳しく述べられています。また価格について、変遷はありますが現在も40年間、定価200円を守っているという記事です。

最後の方に、2010年のRI規定審議会において、電子版を購読するものは、印刷版を購入するものとみなすという一文があり、「ロータリーの友」も2013年よりも電子版を発行しております。

P5は、RI会長 K.R.ラビンドラン氏のご自分の農園・茶畑を一望できる場所において、奥様と談笑されている写真が写っています。

P7において、今年度のRIテーマ「世界へのプレゼントになろう」について、詳しく述べられております。

RI会長 K.R.ラビンドラン氏は、スリランカのヒンズー教徒であり、スリランカについては、ご存じのように、政府軍と反政府軍「タミル・イスラム解放のトラ」との間で、1983年-2009年5月まで内戦が続き、終結まで約10万人が亡くなるという悲劇が起きました。

RIのテーマ「世界へのプレゼントになろう」という言葉は、私どもにとって少し奇異に聞こえるかも知れませんが、文章の途中のヒンズー教の教えからテーマのヒントを得られたと思います。終の方に教えの教訓から、受け手にとって大事なことは、物質的な価値ではなく、贈り主の心がどれだけ込められているか、にあるかということです。私たちがロータリーを通じて捧げたものは、いずれ自分自身への贈り物になります。私たちは、得られた贈り物を自分のうちに留めるのではなく、それを生かし

て「世界へのプレゼントになろう」にしなければなりません。

P8-18には、RI会長・ラビンドラン氏の生い立ちからロータリークラブでの活躍、「RI会長を務めることは家族・国・そしてロータリーへの恩返し」と述べられ、今年度のRIテーマ「世界へのプレゼントになろう」を掲げられています。

P20-21において、2015-16年度 RI理事会メンバーの紹介があり、日本の玉名RC会員の杉谷氏の写真が掲載されています。

P35には、久しぶりに大阪RCから選出されました、第2660地区ガバナー 立野純三氏の記事が掲載されています。建築金物製造をされています(株)ユニオンの代表取締役です。

P48よりは、各地のロータリークラブの活動についての記事が掲載されております。

表紙の裏には、縦組P4-7にNGO法人「南の島から」理事長 崎山氏の南の島の豊かな暮らしについての記事が、掲載されております。ともすれば忙しい毎日で、自分を忘れがちですが、南の島で過ごされれば自分を取り戻せるかも知れません。

◆ 米山表彰 ◆

第42回米山功労クラブとして当クラブに表彰状が届いています。



▲米山感謝状 岡倉会員
(マルチプル8回)

▲米山感謝状 三木会員
(マルチプル6回)



▲米山感謝状 藤野会員
(マルチプル3回)

▲米山感謝状 井上会員
(マルチプル2回)

「就任挨拶」(職業奉仕委員長)

岡部(泰)会員

当委員会は、私を始め副委員長に三宅会員、委員に上会員、野中会員の4名で構成されています。私は殆ど地区に出向いておりますので、実働は三宅副委員長をお願いしております。

職業奉仕はロータリーの金看板です。自分の事業、専門職務の道徳的水準を高め、品位ある業務に励むことは勿論、他の職業を理解することも大切なことと思います。1年間を通して職業奉仕の理念を皆様により一層理解と実践をしていただけるよう活動していきたいと思っております。活動方針は事業計画に記しておりますので省略させていただきます。1年間、宜しくお願い致します。

「就任挨拶」(青少年奉仕委員長)

西澤会員

本年度の青少年奉仕委員会のメンバーは、委員長に西澤、副委員長に奥田会員、委員として岡本会員・永井会員の4名で構成されています。

事業計画内容は以下の8項目となります。

- ① 地区の青少年委員会が実施している秋と春のライラへの登録と協力。
- ② 少年少女ニコニコキャンプへの参加働きかけ(5名の参加登録)。
- ③ 5月青少年月間において地区青少年奉仕部門より講師をお招きして、地区の活動状況への理解と認識により当クラブ会員の青少年奉仕に対する意識改革の実施。
- ④ 東成青少年指導連絡会議主催の<ウォークラリー>への助成(7月予定)。
- ⑤ 東成区子供育成連合主催の親善スポーツ大会への助成(7月予定)。
- ⑥ 東成区社会を明るくする運動協力金への助成(7月予定)。
- ⑦ 東成区成人の日の集いへの協力金助成(9月予定)。

⑧ 田島童園の子供達との交流会の実施、あるいは助成の実施(5月予定)。

以上の項目に対して30万円の予算にて実施させていただきます。メンバーは勿論ですが、会員皆様のご協力何卒宜しくお願い致します。

「就任挨拶」(国際奉仕委員長)

岡部(倫)会員

この度、2015-2016年度国際奉仕委員長を拝命致しました、岡部倫正です。

今年度の委員には副委員長に武田会員、委員には今岡会員、遠田会員の4名です。大先輩が委員にいらっしゃいますので心丈夫でございます。

まず、最初に前年度委員長の岩永会員より歴代国際奉仕委員長の資料を頂いて目を通してみますとなんとまあ大変な委員会の委員長を仰せつかったと思いました。

今年度の国際奉仕委員会の最大の行事は豊原北區RCの創立30周年記念式典が開催されることです。姉妹クラブの30周年という記念すべき年に委員長に指名頂き、会員の皆様にご承認頂きましたこと、大変光栄でこの場をかりて御礼申し上げます。私も大阪城南ロータリークラブに入会させて頂いた初年度、豊原北區RCの25周年に参加させて頂きました。当時委員長は原田SAAがされておられ、ただの一員として参加させて頂いておりましたが、当時原田委員長の準備、旅行中の段取りを真横で見させて頂き大変勉強になったことを記憶しております。

また、最後に大阪城南ロータリークラブ、南賀会長にご迷惑をかけることなく、この職責を全うするよう全力で取り組んで参ります。皆様のお力添えを宜しくお願い申し上げ、私の就任の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

「就任挨拶」(R財団・米山奨学委員長)

井上会員

ロータリー財団と米山奨学会はロータリー活動に欠かせない奉仕活動の財源です。今年度もポリオ撲滅寄付1人当たり50ドルと、財団寄付1人当たり

〈4つのテスト〉言行はこれに照らしてから

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

150ドルと米山奨学会寄付3万円をお願いします。特に5年未満の会員でまだ寄付をされたことがない会員には毎月少しずつでも寄付していただければと、今年度から佐伯会員に募金箱を作っていただきました。例会受付に設置しますので、気軽に寄付をお願いします。

「就任挨拶」(研修リーダー)

光信会員

研修の目標は、素晴らしいロータリアンを育てることとなっています。一人一人のロータリアンの成長はクラブを支える活力となり、明日のクラブを創るための源となります。研修については、ロータリアン各自がロータリーの本態を理解する事が必須であり、その実施方法として卓話の時間に余った部分が出来た時、又情報集会・クラブフォーラムの際、担当委員会と協議して研修を行うよう計画している。

会長ならびに理事会メンバーは、研修の重要性を認識し研修リーダーと協議し、研修制度が継続性を持って実施される仕組みとする為に、研修委員会を構成し、委員長を光信、委員に上会員、岡倉会員とし任期を2年とする。

手続要覧・ロータリークラブ細則の中で委員会の構成の項が2007年より、全く新しい内容になっている事を報告した。



大阪東南RCより野崎会長、下宮幹事、田中ガバナー補佐エレクトが表敬訪問されました

にこにこ箱

7月10日(第2例会)

- 新年度のごあいさつに参りました。よろしくお願いたします。

大阪東南RC 野崎、下宮、田中様

- 大阪東南RC 野崎会長、下宮幹事、田中ガバナー補佐エレクト、ようこそお越し下さいました。 境会員

- 光信会員、先日はお世話になりました。近鉄特急「しまかぜ」に乗りました。 南賀会員

- ニコニコ初め 佐伯会員

- ニコニコよろしくお願致します。

濱田会員

- 本日よりニコニコスペース設置開始です。

皆様宜しくお願いたします。 原田会員

- 腰の骨を折って、痛みのため安静にしておりました。長期ホームクラブ欠席しました。

野中会員

- 佐伯さん、ご馳走さまでした。 岡部(泰)会員

- 孫が初めて「ジイチャン」と呼んでくれました。

村上(泰)会員

- 先週は酒味の会で「四川」ご利用ありがとうございました。 池宮会員

- 岡部(泰)さん、ありがとうございました。

原田会員、武田会員

- 濱田さん、ありがとうございました。

武田会員

- 佐伯さん、お世話になりました。

西谷会員、原田会員、武田会員

- 淡路島の玉ネギです。ご賞味ください。

三宅会員

- その他 早退お詫び 1件

(編集担当 岩永・武田)

会員増強にご協力を!!